

四国遍路の街や村と地域経済学

四国遍路6

四国遍路の人数は

○よく言われている推定値

総数 15万人～30万人 →20万人

○遍路センターの資料より

H15年度 14,667人 (1,329)

16 13,438 (1,693)

17 13,777 (1,853)

18 12,674 (2,770)

19 13,150 (3,229) →3000人

遍路センターで記入した人の数、()内は歩き遍路

経済効果

○お寺へのお布施などの効果

a 納経料等300～1000円 →700円

b 15～30万人 →20万人

a×b 14000万円(1.4億円)／年

経済効果2

○地域への効果(宿泊等)

a宿泊観光バス等の団体

一巡で7泊とする、一泊7000円

$20\text{万人} \times 7\text{泊} \times 7000\text{円} = 980000\text{万円} \rightarrow 100\text{億円}$

b歩き遍路

一巡40泊 \times 7000円

$0.3\text{万人} \times 40 \times 7000 = 84000\text{万円} \rightarrow 8.4\text{億円}$

○その他一般的波及 $(a+b) \times 0.2 \rightarrow 22\text{億円}$

○地域(宿坊含む)、納経等の合計

130億円

経済効果3

○新商品開発 無理なく廻れる四国遍路

- ・国道、県道は地域バスに乗る。
- ・昔の遍路道などを、ゆっくり廻る。
- ・地域の文化にも触れる

20泊を想定 1人 7000円 × 20日 = 14万円

団体20万人の1割が参加 2万人

* 団体バスの参加者へ勧誘

* ネットで、昔の遍路の気持ちができる旅としてPR

- ・想定売上高 28億円

○民宿等の経済規模は4～5倍になる